

年度	児童数
昭26	384名
30	423
34	455
37	339
40	264
43	185
45	143
47	112
50	76
55	64
60	67
62	81

昭55 ・ 9 ・ 6	昭55 ・ 5 ・ 31	昭55 ・ 4	昭55 ・ 2	昭54 ・ 1	昭53 ・ 8	昭53 ・ 7 ・ 1	昭53 ・ 5 ・ 2	昭52 ・ 12 ・ 10	昭52 ・ 6 ・ 6
長谷地区教育後援会（会長穴見豊之）が発足。複式学級解消のために動き始める。	町水道からブールに水をとり入れる接続工事完了。これでブールの水確保が容易になる。	単車置場完成。 ガスボンベ防災施設ができる。 ゴミ焼却場を改築。	毎年二月になると水道管破裂による断水等で苦労していたが、町営水道の完工により、きれいな水が豊富に使用できるようになる。	過疎化現象にともなう生徒減により、複式学級になる可能性ありとして町費負担教員の配置方を町に陳情。	ブール揚水機・コンクリート渡り橋新設。	スポーツ少年団結成。	交通安全児童像が町商工会から贈られる。	水泳時の更衣室を設置。	ピアノ購入。

▼昭和55年9月 みどりの少年団結団式

▼昭和50年4月入学“二十六の瞳”たち
(藤井校長先生もいます。)